

1年を振り返る季節に

■発行：和田町タウンマネジメント協議会
 ■担当：高見沢実
 和田べんプロジェクト（内山祐也）
 ■tel：045-339-4066
 ■mail：wadaben07@gmail.com

— 第71回目の協議会の概要 —

第71回協議会が3月19日（月）に開催されました。今回は、地域の方々に加えて、NTT東日本神奈川の方、横浜国大の教員・学生など**16名**が参加しました。

協議会では、べっぴんマーケットでの各活動の報告、反省を行いました。ワダヨコからは神奈川新聞への掲載があったこと、それからTBSラジオの取材を受けたことなどが報告され、和田町での活動が地域外にも発信されている様子がわかりました。

今回も大盛況！べっぴんマーケット

3月11日（日）にはべっぴんマーケットが行われました。今回は復興支援に協力し、**東北地方6県の物産展「東北スマイル市」**も同時開催！被災地でのワークショップで作られた布ぞうり型の携帯クリーナーなども販売され、いつも増してたくさんのラインナップとなりました。今回初の試みとなった「わだ古本プロジェクト」も好評でした。しかし本の数などまだまだ部分もあったので今後も継続して充実させていきます。恒例のもちつきでついたおもちも大好評で完売しました！今回たくさんの新企画があったのは良かったのですが、たくさんあってどこで何をやっているのかわからないという声も頂きました。協議会ではこのようなことがないよう、次回以降はそれぞれの場所で何をやっているのか遠くからでもわかるようにノボリなどの目印をつけようといったアイデアが出されました。みなさんの中でもこうした方がいいという意見がありましたら是非提案して下さい！



↑もちつきの様子



↓布ぞうり型クリーナー

災害用伝言ダイアルって何？

みなさん災害用伝言ダイヤルをご存知でしょうか？名前だけは聞いたことある方は多いと思いますが、実際にどのようなものかわからないという方がほとんどだと思います。今回の協議会ではNTT東日本の方からどんなサービスなのか説明して頂きました。災害用伝言ダイヤルは家族全員が通常覚えている自宅の電話番号にメッセージを残し、安否を確認できるサービスです。災害用伝言ダイヤルに伝言を残すには、171+1+自宅の電話番号を押し、メッセージを残します。離れ離れの家族が無事か確認したいときは171+2+自宅の電話番号を押すと再生されます。毎月1日15日には体験利用が出来るので利用してみるのもいいかもしれませんね！これはNTTの固定電話のサービスですが、携帯各社も災害時に役立つサービスを行っていますのでチェックしてみて下さい。

一編集後記

大学では卒業式も終わり、いよいよ新学年になろうとしています。和田町に住んでいた卒業生はまちを離れ、新入生が住み始めます。たくさんの新しい顔が和田町にも入ってきますね（^o^）和田町で活動する学生団体にも新たなメンバーが入ってくるので、4月からまた新たなアイデアを基に活発な活動が出来るのではないかと期待しています！

